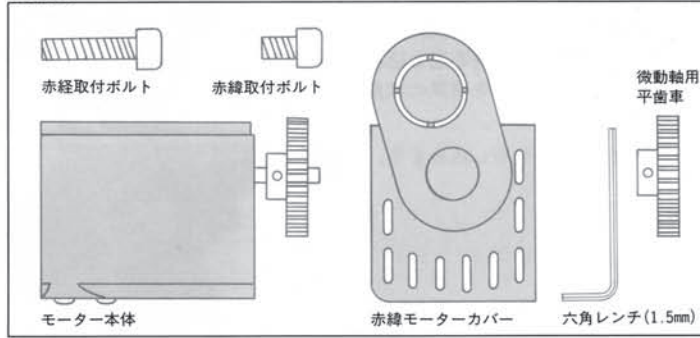
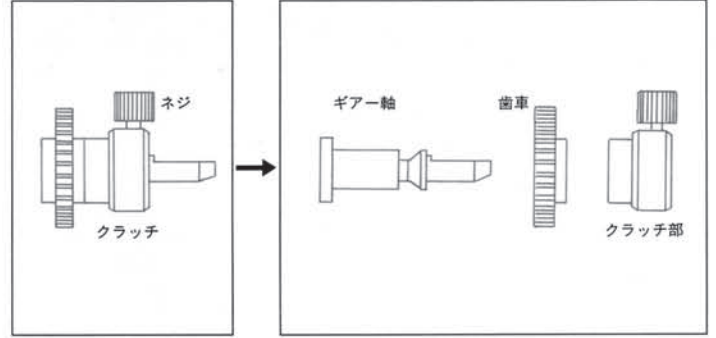


Vixen® Instruction Manual for MT-1・MT-1WT 取付説明書

付属品



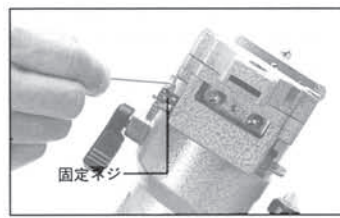
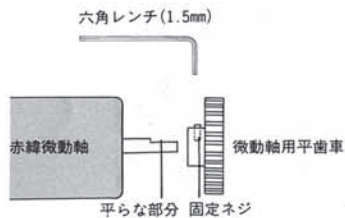
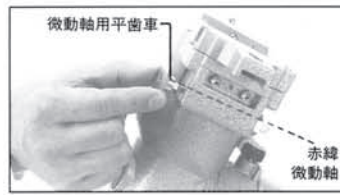
クラッチ(別売)分解図



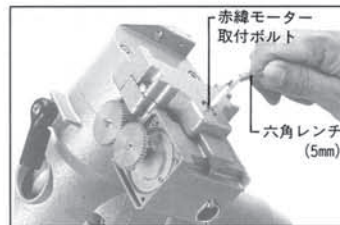
本書の説明はMT-1、GP赤道儀で進行していますが、MT-1WT、GP2・GPD2 赤道儀もこれに準拠します。

赤緯モーターとしての取り付け方

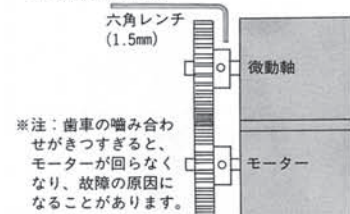
①微動軸用平歯車の固定ネジをゆるめて、赤緯微動軸の平らな部分に固定ネジがあたるように微動軸用平歯車を差し込み、平歯車の固定ネジを付属の六角レンチで固定します。



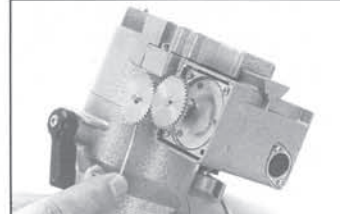
②モーターを取り付けます。
筒受部のモーターブラケットに赤緯モーター取り付けボルトを差し込み、モーター本体の歯車と微動軸用平歯車がうまくかみ合うように調整しながら、モーターを取り付けます。



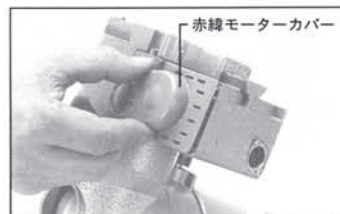
※六角レンチ (5mm) は望遠鏡に付属しているものを使用します。



※注：歯車の噛み合わせがきつすぎると、モーターが回らなくなり、故障の原因になることがあります。



③赤緯モーターカバーを取り付けます。

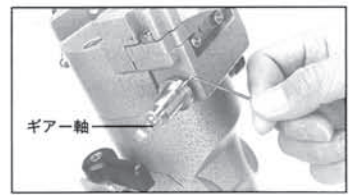


④コントローラーの赤緯プラグをモーターに差し込みます。

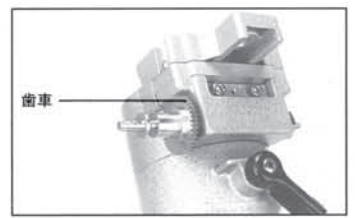


※クラッチ(別売)を併用する場合。最初にクラッチ部のネジをゆるめて分解します。

①ギャー軸の固定ネジをゆるめて、赤緯微動軸の平らな部分に固定ネジがあたるようにギャー軸の固定ネジを付属の六角レンチで固定します。



ギャー軸に歯車を差し込みます。

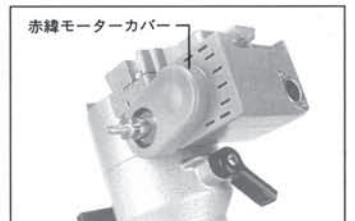


②モーターを取り付けます。 ※注

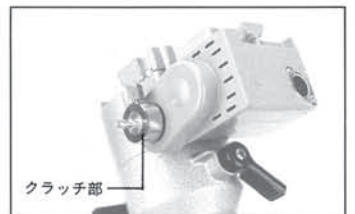
③赤緯モーターカバーの微動軸部分を切り取ってください。



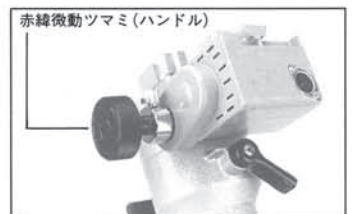
赤緯モーターカバーを取り付けます。



ギャー軸にクラッチ部を差し込み、固定します。



赤緯微動ツマミ [別売] を差し込みます。
クラッチ部のネジをゆるめると赤緯微動ツマミ (ハンドル) が使えます。



④同様

赤経モーターとしての取り付け方

① 赤経微動軸キャップを取り外します。

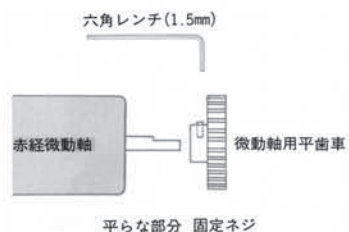
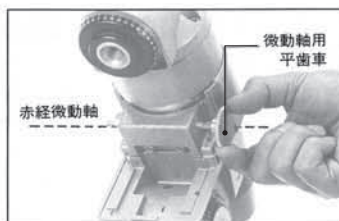


② 赤経モーターカバーの固定ネジを外します。(⑦参照)

③ 赤経モーターカバーを右のようにスライドさせ取り外します。



④ 微動軸用平歯車のネジをゆるめて、赤経微動軸の平らな部分に固定ネジがあたるように微動軸用平歯車を差し込み、平歯車の固定ネジを付属の六角レンチで固定します。



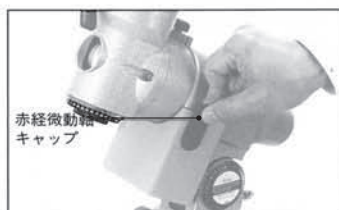
⑤ モーターを取り付けます。赤道儀後部より赤経モーター取り付けボルトを差し込み、モーター本体の歯車と微動軸用平歯車がうまくかみ合うように調整しながら、モーターを取り付けます。※注



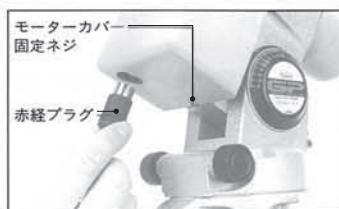
⑥ 赤経モーターカバーを取り付け、モーターカバーを取り付け、モーターカバー固定ネジで固定します。(⑦参照)



赤経微動軸キャップを取り付けます。



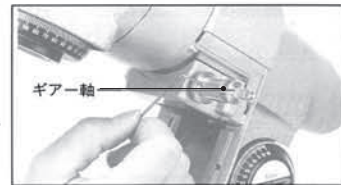
⑦ コントローラーの赤経プラグをモーターに差し込みます。



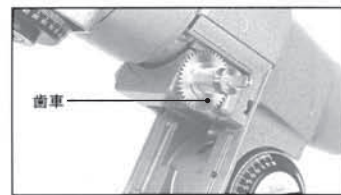
※クラッチ(別売)を併用する場合。最初にクラッチ部のネジをゆるめて分解します。

①～③ 同様

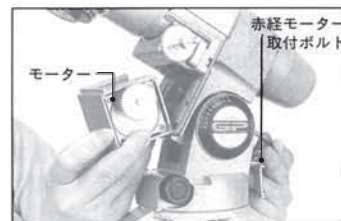
④ ギャー軸の固定ネジをゆるめて、赤経微動軸の平らな部分に固定ネジがあたるようにギアを差し込み、ギア軸の固定ネジを付属の六角レンチで固定します。



ギア軸に歯車を差し込みます。



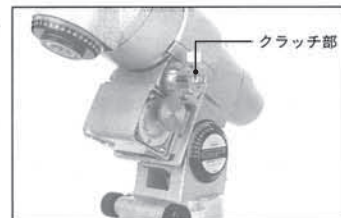
⑤ モーターを取り付けます。



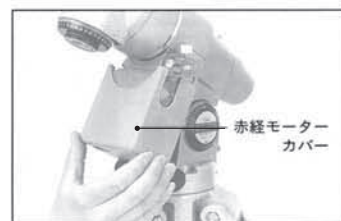
モーター本体の歯車と微動軸用平歯車がうまくかみ合うように調整します。※注



ギア軸にクラッチ部を差し込み、固定します。



⑥ 赤経モーターカバーを取り付け、モーターカバー固定ネジで固定します。(⑦参照)



赤経微動ツマミ〔別売〕を差し込みます。クラッチ部のネジをゆるめると赤経微動ツマミ(ハンドル)が使えます。



⑦ 同様